

SPECIFICATIONS

レクサス RC350/RC300h/RC300 "Final Edition" 主要諸元表

	RC350	RC300h	RC300		
	"Final Edition"	"Final Edition"	"Final Edition"		
	2WD (FR)				
■車両型式 *1	3BA-GSC10-RCZLH	6AA-AVC10-RCXLH	3BA-ASC10-RCZLZ		
■寸法					
全長	mm	4,700			
全幅	mm	1,840			
全高	mm	1,395			
ホイールベース	mm	2,730			
トレッド	前	mm	1,580		
	後	mm	1,570		
最低地上高 *2	mm	125			
最小回転半径	m	5.0	5.2		
室内長 *2	mm	1,875			
室内幅 *2	mm	1,520			
室内高 *2	mm	1,120 *3			
■重量					
車両重量	kg	1,700 *4	1,680 *4		
車両総重量	kg	1,920 *4	1,900 *4		
■定員	乗車定員	名	4		
■性能					
燃料消費率 (国土交通省審査値)	WLTCモード	km/ℓ	10.6	17.7	12.0
	市街地モード	km/ℓ	7.0	15.6	8.7
	郊外モード	km/ℓ	11.0	17.9	11.9
	高速道路モード	km/ℓ	13.2	18.6	14.5
主要燃費改善対策	筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング	ハイブリッドシステム、電気式無段変速機、アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング	アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、充電制御、電動パワーステアリング		
■エンジン					
型式	2GR-FKS	2AR-FSE	8AR-FTS		
種類	V型6気筒	直列4気筒	直列4気筒インタークーラー付ターボ		
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン	無鉛レギュラーガソリン	無鉛プレミアムガソリン		
総排気量	ℓ	3,456	2,493	1,998	
内径×行程	mm	94.0×83.0	90.0×98.0	86.0×86.0	
最高出力 [NET]	kW (PS) /r.p.m.	234 (318) /6,600	131 (178) /6,000	180 (245) /5,200～5,800	
最大トルク [NET]	N・m (kgf・m) /r.p.m.	380 (38.7) /4,800	221 (22.5) /4,200～4,800	350 (35.7) /1,650～4,400	
燃料供給装置	筒内直接+ポート燃料噴射装置 (D-4S)		筒内直接+ポート燃料噴射装置 (D-4ST)		
燃料タンク容量	ℓ	66			
■モーター					
型式	—	1KM	—		
種類	—	交流同期電動機	—		
最高出力	kW (PS)	—	105 (143)	—	
最大トルク	N・m (kgf・m)	—	300 (30.6)	—	
■駆動用主電池	種類	—	ニッケル水素電池	—	
■駆動装置					
駆動方式	—	後輪駆動	—		
トランスミッション	8-Speed SPDS (電子制御8速オートマチック)	電気式無段変速機	8-Speed SPDS (電子制御8速オートマチック)		
第1速 / 第2速 / 第3速 / 第4速 / 第5速 / 第6速 / 第7速 / 第8速 / 後退	4.596 / 2.724 / 1.863 / 1.464 / 1.231 / 1.000 / 0.824 / 0.685 / 4.056	—	4.596 / 2.724 / 1.863 / 1.464 / 1.231 / 1.000 / 0.824 / 0.685 / 4.056		
減速比	3.133	2.937	3.133		
■その他装置					
サスペンション	前	ダブルウィッシュボーン (スタビライザー付)			
	後	マルチリンク (スタビライザー付)			
ブレーキ	前 / 後	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク			

*1. 見積・注文書等には、車両型式の末尾に (E) が付きます。 *2. 社内測定値。 *3. ムーンルーフを装着した場合、1,110mmとなります。 *4. ムーンルーフを装着した場合、20kg増加します。

※燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。

※WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

※エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。[グロス]はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値 (自工会調べ) となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ (<https://lexus.jp/request/zeisei>) をご確認ください。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者：トヨタ自動車株式会社

このカタログに関するお問い合わせは、お近くのレクサス販売店または下記のレクサスインフォメーションデスクへ。
レクサスインフォメーションデスク: 全国共通・フリーコール 0800-500-5577 受付時間: 9:00～18:00 (365日年中無休)
〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号
本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります (このカタログの内容は'25年1月現在のもの)。
ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

手話通訳サービスをご希望のお客さまは、こちらからご相談ください。



LEXUS ECOLOGY

環境性能は、この星の未来のために。

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



レクサスは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。

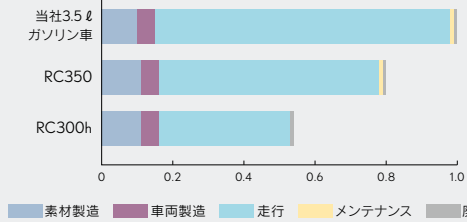
<https://global.toyota.jp/sustainability/esg/environmental-policy/>



カーボンニュートラルの実現

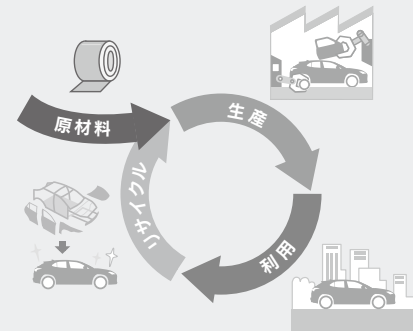
レクサスは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO₂排出量を削減する取り組みを進めます。

LCA実施結果 CO₂ 二酸化炭素



究極の循環型社会をめざして

レクサスでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



人と自然が共生するために

レクサスは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



LCA Method Certified
www.tuv.com
ID 0000045604

レクサスでは、資源採取から廃棄・リサイクルまでの各段階を、クルマが環境に与える要因を定量的に総合評価する手法「ライフサイクルアセスメント (LCA)」で評価し、自動車の生涯走行距離10万km (10年) で計算した場合の結果を指数で示しています。レクサスが乗用車を対象に実施しているLCAの手法は、ドイツの第三者認証機関テュフラインランドによるISO14040/14044に基づく審査・認証を受けました。

レクサス RC350/RC300h/RC300 "Final Edition" 環境仕様		RC350	RC300h	RC300
		"Final Edition"	"Final Edition"	"Final Edition"
車両仕様	車両型式	3BA-GSC10	6AA-AVC10	3BA-ASC10
環境情報	CO ₂ 排出量 (g/km) *1	219	131	193
	排出ガス	認定レベルまたは適合規制 (国土交通省)	平成30年排出ガス規制適合	平成30年排出ガス規制適合
		認定レベル値または適合規制値 (g/km)	CO	115
			NMHC	0.10
			NOx	0.05
			PM	0.005
車外騒音	規制区分	平成28年騒音規制M1B2A		平成28年騒音規制M1A2A
	加速/定常/近接 (dB)	71 (規制値) / — / 78	71 (規制値) / — / 68	70 (規制値) / — / 74
冷媒の種類 (GWP値) / 使用量 (g)		HFO-1234yf (1 *2) / 570		
環境負荷物質削減	鉛	自工会2006年自主目標達成 (1996年比1/10以下 *3)		
	水銀	自工会自主目標達成 (2005年1月以降使用禁止 *4)		
	カドミウム	自工会自主目標達成 (2007年1月以降使用禁止)		
	六価クロム	自工会自主目標達成 (2008年1月以降使用禁止)		
車室内VOC		自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度指針値以下)		
環境負荷物質使用状況等	鉛	電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子 (PZTセンサー) 等に使用 鉛廃止済み部品: 電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホース、ホイールバランス、電球と点火プラグ、塩ビ・ゴム部品、バルブシート、軸受けなど		
	水銀	水銀廃止済み部品: コンビネーションメーター		
	カドミウム	カドミウム廃止済み部品: 電気・電子部品のICチップ基板、厚膜ペースト他		
	六価クロム	六価クロムの使用無し 六価クロム廃止済み部品: 金属部品類やボルト・ナット類の防錆目的コーティング他		
リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品	バンパーカバー・インストルメントパネル・その他内装材		
	リサイクル材の使用	ダッシュサイレンサー等		
	樹脂、ゴム部品への材料表示	あり		

*1. 燃料消費率は主要諸元表をご覧ください。
*2. フロン法において、乗用車用エアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められております。
*3. 1996年乗用車の業界平均1,850g (リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)
*4. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯 (交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)